

記入例

様式第1号（第2条関係）

令和4年1月31日 （あて先） 渋川市長	申請者	住所 （所在地）	渋川市赤城町敷島〇〇	
		名称及び 代表者氏名	株式会社△△ 代表取締役 渋川 太郎	
		この申請に 応答する者の氏名	総務課 榛名 花子 電話 0279（00）0000	
		施設の区分	製造業	
固定資産税の課税免除申請書 渋川市過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例第3条の規定により、次のとおり申請します。				
土地	所在地	渋川市赤城町津久田◇◇		
	地積	1,256m ²		
	取得年月日	令和3年 2月 1日		
	施設の建設着工日	令和3年 5月 20日		
	取得価格	15,000,000円		
家屋	所在地	土地、家屋の申請をする場合には 取得価格の分かる契約書の写し等を 添付してください。		
	床面積			m ²
	取得年月日			年 月 日
	取得価格			円
償却資産	所在地	渋川市赤城町敷島〇〇、赤城町津久田◇◇		
	取得年月日	年 月 日		
	取得価格	12,000,000円		
	評価額	評価額等の計算方法が 分からない場合は、 空欄のままで大丈夫です。		
	決定価格			円
	課税標準額			円
事業の用に供した日	令和3年11月 1日			

- 添付書類 （1） 上記記載事項の明細
 （2） 施設の概要書その他参考となる資料

(別紙)課税免除申請資産(償却資産)一覧 (例)

資産の所在地	特別償却	資産の種類	取得年月	資産の名称	取得価格	耐用年数
渋川市赤城町敷島〇〇	○	02	令和3年6月	CNC旋盤	5,000,000	10
渋川市赤城町津久田◇◇	○	02	令和3年6月	CNC旋盤(第二工場)	7,000,000	10

計	12,000,000
---	------------

別途提出する「償却資産申告書」の内容と一致するように
課税免除を申請する資産の一覧を作成してください。
様式の指定はありません。

なお「償却資産申告書」「種類別明細書」には記入する欄がありませんが
課税免除の適用要件について確認するため、
「資産の所在地」及び「特別償却の有無」についても記載してください。